

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-136834

(43)公開日 平成10年(1998)5月26日

(51)Int.Cl.⁹

A 0 1 K 85/00

識別記号

F I

A 0 1 K 85/00

G

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平8-327500

(22)出願日 平成8年(1996)11月1日

(71)出願人 596176758

新野 英次郎

群馬県安中市野殿157-1

(72)発明者 新野 英次郎

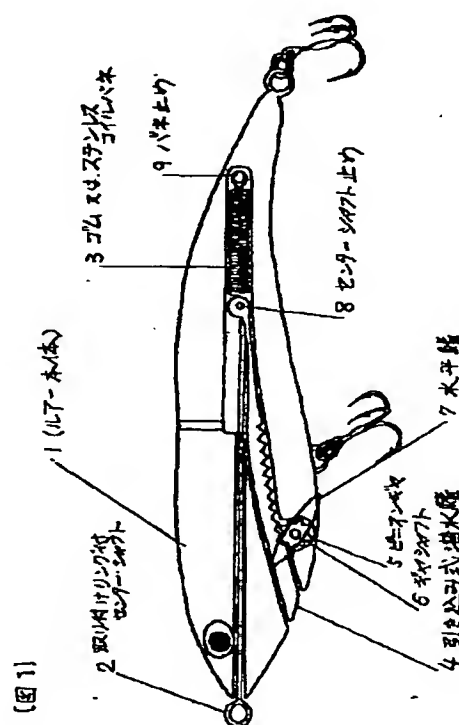
群馬県安中市野殿157-1

(54)【発明の名称】 アクション ルアー

(57)【要約】

【目的】 疑似餌(ルアー)本体に潜水と浮上の能力を持たせ誰でも簡単に本物の魚に近い自然な動きを与える事ができるようにした。

【構成】 ルアー本体(1)の中に、取り付けリング付きセンターシャフト(2)、ゴム又はステンレスコイルバネ(3)、引き込み式潜水蟻(4)、ピニオンギヤ(5)、ギヤシャフト(6)、センターシャフト止め(8)、バネ止め(9)、を図1のように構成し、ルアー本体(1)からピニオンギヤ(5)を通して外側に突き出たギヤシャフト(6)の両側に水平潜水蟻(7)を浮上角度に設定し取り付ける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 釣り糸でルアーを引き寄せる力をルアー本体(1)の自己動力に変えるためルアー本体(1)の中に、取り付けリング付きセンターシャフト(2) ステンレスコイルバネ(3) 引き込み式潜水鰭(4) ビニオンギヤ(5) ギヤシャフト(6) リングシャフト止め(8) バネ止め(9) (2)、(3)、(4)、(5)、(6)、(8)を設け、ルアー本体(1)から取り付けリング付きセンターシャフト(2) (2)を引く力によって、引き込み式潜水鰭(4)、

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、魚釣りの疑似餌(ルアー)に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来より、魚型のルアーを水上から水中に沈めるため先端に固定式の潜水鰭を持ったルアーがあった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 これは次のような欠点があった。

(イ) 潜水鰭が固定されているため、水上のルアーを引く時は潜水することができるが、引く力を弱めた時、又は停止した時、その潜水鰭が自然な浮上を妨げてしまう。

(ロ) 潜水鰭が固定されているため、魚形ルアーの自然な形が失われる。本発明は、これらの欠点を除くためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】 釣り竿でルアーを引き寄せる力を動力に利用するため、ルアー本体(1)の中に取り付けリング付きセンターシャフト(2) ゴム又はステンレスコイルバネ(3) 引き込み式潜水鰭(4) ビニオンギヤ(5) ギヤシャフト(6) リングシャフト止め(8) ゴム止め(9) (2)、(3)、(4)、(5)、(6)、(8)、(9)を設け、ルアー本体(1)から取り付けリング付きセンターシャフト(2) (2)を引っぱることにより、引き込み式潜水鰭(4) (4)が突き出し、同時に両側にある水平鰭(7) (7)がビニオンギヤ(5) (5)の回転によって回転し、ルアー本体が潜水するための角度をとり、スムーズに潜水する。又、ルアーを引く力を弱めた時や停止した時には、引き込み式潜水鰭(4) (4)はルアー本体(1) (1)の中に納まり水平鰭(7) (7)はその作用により逆回転し、浮上するための上

昇角度を取ることができる。

【0005】

【作用】 取り付けリング付きセンターシャフト(2) (2)のリングに釣り糸を結び使用する。

【0006】

【実施例】 以下、本発明の実施例について説明する。ルアー本体(1)の中に取り付けリング付きセンターシャフト(2) (2)を通し、バネ止め(9) (9)に固定されたゴム又はステンレスバネ(3) (3)に引き込み式潜水鰭(4) (4)とともにセンターシャフト止め(8) (8)で固定し、引き込み式潜水鰭(4) (4)の下にビニオンギヤ(5) (5)を置きギヤシャフト(6) (6)を通す。そして、その両側に水平鰭(7) (7)を差し込み浮上角度に設定する。本発明は以上のような構造で、これを使用するときは取り付けリング付きセンターシャフト(2) (2)のリングに釣り糸を結び、釣り竿などで狙った水面に投げ入れ、引く。引っ張る力により引き込み式水平鰭(4) (4)が突き出し、同時にビニオンギヤ(5) (5)が回転することにより両側の水平鰭(7) (7)がルアー本体(1) (1)が潜水するための角度をとり潜水する。また、引く力を弱めるとステンレスコイルバネ(3) (3)の作用で引き込み式水平鰭(4) (4)は引き込み、ビニオンギヤ(5) (5)の回転により水平鰭(7) (7)は浮上のための角度をとり進行しながら浮き上がる。

【0007】

【発明の効果】 引かれる力の強弱によりルアー本体が潜水及び浮上の構造を持つため、いままで困難であった魚に近い自然な動きをさせることが可能になった。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の移動前の側面透視図

【図2】 本発明の移動後の側面透視図

【図3】 本発明の上方からの透視図

【図4】 本発明の構成部品図

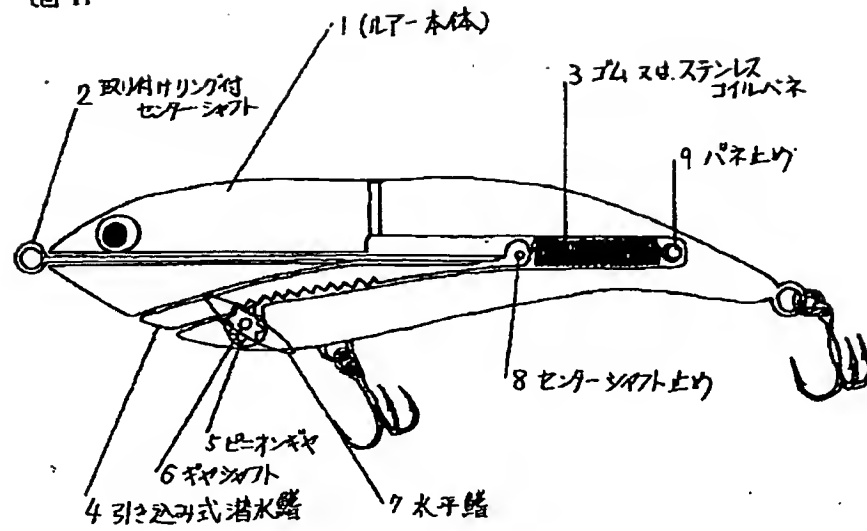
【図5】 本発明の側面図

【符号の説明】

- 1 ルアー本体
- 2 取り付けリング付きセンターシャフト
- 3 ゴム又はステンレスコイルバネ
- 4 引き込み式潜水鰭
- 5 ビニオンギヤ
- 6 ギヤシャフト
- 7 水平鰭
- 8 センターシャフト止め
- 9 バネ止め

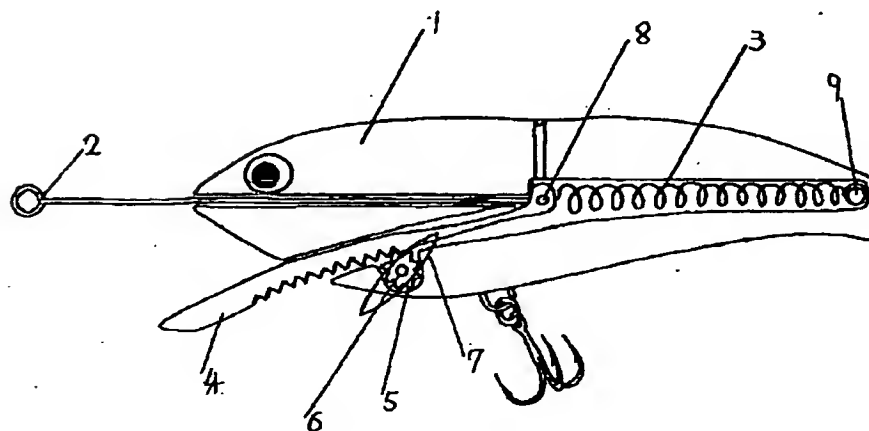
【図1】

【図1】



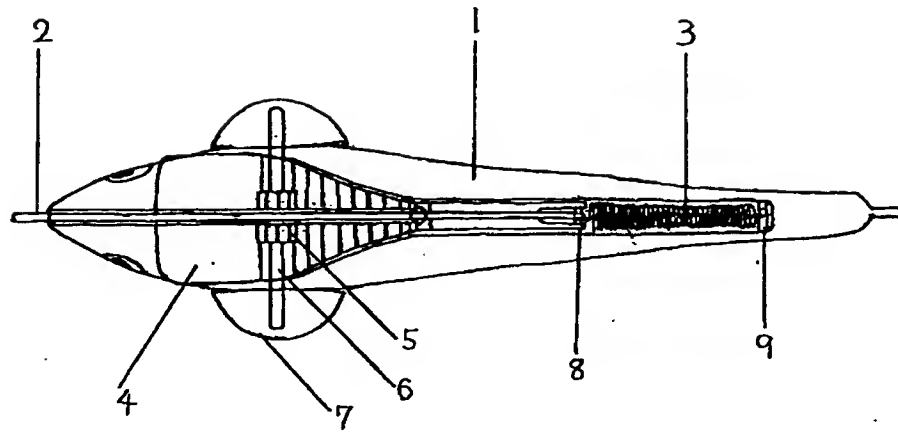
【図2】

【図2】

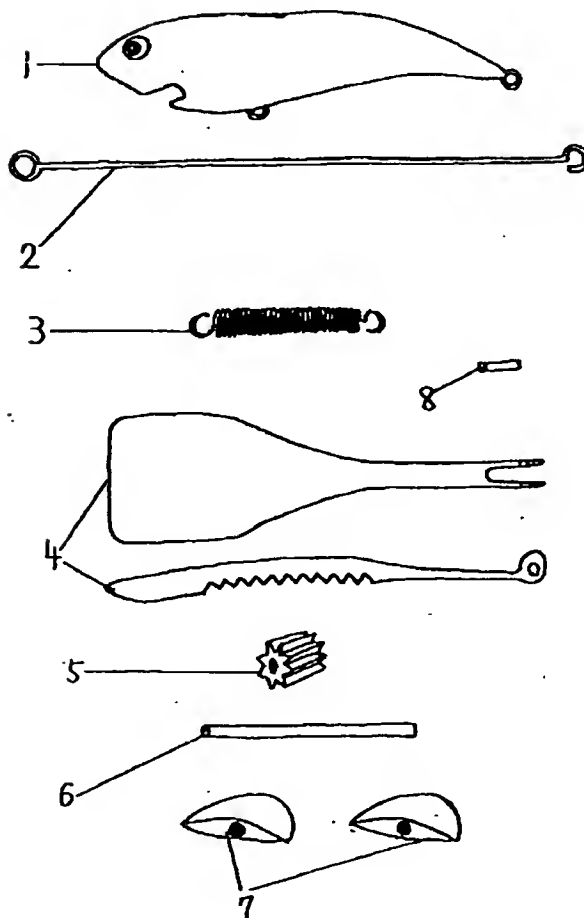


【図3】

【図3】



【図4】

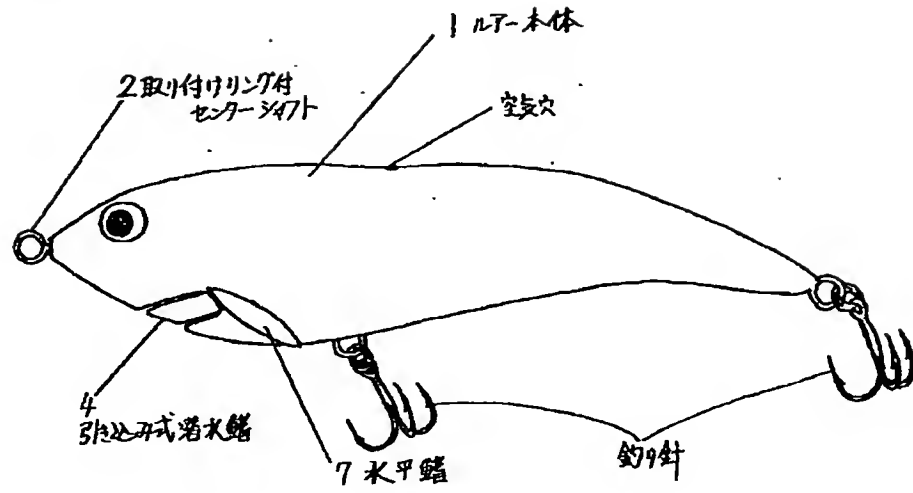


(5)

特開平10-136834

【図5】

【図5】



PAT-NO: JP410136834A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10136834 A
TITLE: ACTION LURE
PUBN-DATE: May 26, 1998

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
SHINNO, EIJIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
SHINNO EIJIRO N/A

APPL-NO: JP08327500
APPL-DATE: November 1, 1996

INT-CL (IPC): A01K085/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To apply a natural action approximate to a real fish easily for anybody by providing the main body of lure with the ability of diving and floating.

SOLUTION: Inside a main body 1 of lure, a center shaft 2 with attachment ring, rubber or stainless coil spring 3, drawing type diving fin 4, pinion gear 5, gear shaft 6, center shaft stopper 8 and spring stopper 9 are constituted as shown in [figure 1] and on both the sides of the gear shaft 6 protruded from the main body 1 of lure through the pinion gear 5 to the outside, horizontal diving fins 7 are attached While being set at a floating angle.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

DERWENT-ACC-NO: 1998-354900

DERWENT-WEEK: 199831

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Fish-shaped action lure for fishing - has
ring-ended
centre shaft provided in main body to be pulled
so that
horizontal and dive fins in main body operate

PATENT-ASSIGNEE: NIINO E[NIINI]

PRIORITY-DATA: 1996JP-0327500 (November 1, 1996)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 10136834 A	May 26, 1998	N/A
005 A01K 085/00		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP 10136834A	N/A	1996JP-0327500
November 1, 1996		

INT-CL (IPC): A01K085/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 10136834A

BASIC-ABSTRACT:

The lure has a main body (1) with a switching mechanism which changes the lure drawing force to the force corresponding to the lure motion. The switching mechanism consists of a centre shaft (2), a rubber or a stainless coil spring (3), dive fins (4), a pinion (5), a pinion shaft (6), horizontal fins (7), and centre shaft and spring stoppers (8,9).

By pulling the ring of the centre shaft from the lure main body side, the dive and horizontal fins operate.

ADVANTAGE - Approximates actual fish movement according to strength of pull.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/5

TITLE-TERMS: FISH SHAPE ACTION LURE FISH RING END CENTRE SHAFT MAIN
BODY PULL

SO HORIZONTAL DIVE FIN MAIN BODY OPERATE

DERWENT-CLASS: P14

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1998-278026